



情報への道しるべ (レポート作成時の情報探索ガイドとして活用してください。)

遺伝子組換え食品を考える

食糧の安定増産への貢献、機能性食品開発への期待、その一方で、消費者の不安感も根強い。組換えの技術を理解し、危険性と安全性について考えてみよう。

このキーワード・関連語で探そう

日本語	遺伝子組(み)換え* 組換えDNA 組(み)換え食品* 組(み)換え作物* GM 食の安全 カルタヘナ法
英語	gene(tic) recombination genetically modified foods / crops

*行政/学術用語では「組換え」、一般には「組み換え」の表記が多い。

まず用語を確認しよう

資料情報	請求記号	配架場所
最新農業技術事典. 農山漁村文化協会, 2006. 3	610.1 N	農参考

- [Japan Knowledge](#)からは「日本大百科全書」、「imidas」、「現代用語の基礎知識」などが検索できます。(学内限定)
- [バイオテク用語集](#) (農林水産先端技術産業振興センター) など、関連サイトにも用語集があります。

図書を探そう

- 直接、図書館の棚に行って探す場合は、次の関連分野の分類番号を探してみよう。

分類番号	分野
467.2	実験遺伝学. 遺伝子
498.54	食品衛生
611.3	食糧問題. 食糧経済
615.21	遺伝. 育種学. 品種改良

- 名古屋大学にある図書を[OPAC](#)で探そう。オンライン目録 ([OPAC](#)) を使って、名古屋大学の図書と雑誌を探すことができます。
- 調べ方がわからない時は、[ガイドシートリスト](#) (OPACやデータベースの使い方) もあります。

- 国内で刊行されている図書を探そう。

[Webcat Plus](#) (連想検索)

検索キーワードから関連性の高い単語を抽出し、それを含む図書をもれなく探し出す検索方法です。

[NDL-OPAC](#)

国立国会図書館が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。

- 名古屋大学で所蔵していない図書は、取り寄せて借りることができます。 [所属別申込先一覧](#)をご覧ください。
- 入門的な図書に掲載されている参考文献 (引用文献) から関連図書を探そう。

- 図書の目次や内容から探そう。

新書マップ

テーマに関連した新書・選書をキーワードや文で探すことができます。それぞれの本の内容紹介と目次情報を見ることができ、連想検索によって関連テーマの本を探すことも簡単です。

(名古屋大学にある図書の例)

資料情報	請求記号	配架場所
遺伝子組換え食品：新しい食材の科学 / 日本農芸化学会編. 学会出版センター, 2000. 6	615.21 N (I)	中央館 (3階) 農学生開架
はやわかり遺伝子組換え / 浜本哲郎著. 広文社, 2002. 12	467.2 H	農学生開架
遺伝子組換え作物：大論争・何が問題なのか / 大塚善樹著. 明石書店, 2001. 10	615.21 O	中央館 (3階) 情報・言語
検証遺伝子組み換え食品 / 藤原邦達編著. 家の光協会, 2000. 7	467.25 H	中央館 (3階)
遺伝子組み換え食品の「リスク」 / 三瀬勝利著. 日本放送出版協会, 2001. 3	498.54 Mi	中央館 (3階)
遺伝子組換え植物の光と影 / 山田康之, 佐野浩編著. [1], 2. 学会出版センター, 1999. 9-2003. 6	615.21 Y	中央館 (3階)

雑誌記事を探そう

日本語で書かれた雑誌記事や論文を探すために、データベースを使ってみましょう。読みたい記事が見つかったら、その掲載雑誌をオンライン目録 ([OPAC](#)) で検索し、名古屋大学で所蔵しているかどうかを調べます。

- [CiNii](#) (NII論文情報ナビゲータ)
- [MAGAZINEPLUS](#)(学内限定)、[NDL-OPAC](#) (雑誌記事索引)
- [大宅壮一文庫雑誌記事検索索引Web版](#)(学内限定)

- 調べ方がわからない時は、[ガイドシートリスト](#) (OPACやデータベースの使い方) もあります。
- 名古屋大学で所蔵していない場合は、コピーを取り寄せることもできます。 [所属別申込先一覧](#)をご覧ください。



新聞記事を探そう

食の安全への関心が高まるなか、遺伝子組換え食品に関する報道も数多くあります。消費者の反応や企業の動向などを調べてみましょう。(すべて学内限定)

■ 聞蔵 (きくぞう) IIビジュアル for Libraries

朝日新聞のオンライン記事データベースです。1984年8月以降の400万件にのぼる記事を検索できます。

■ 日経テレコン 21 (日経限定メニュー)

日経4紙『日本経済新聞』、『日経産業新聞』、『日経流通新聞 MJ』、『日経金融新聞』の全文記事データベースです。

■ LexisNexis Academic

米国を中心に世界各国の新聞記事やTVのニュース原稿を読むことができます。

世界と日本の現状を見てみよう

資料情報	請求記号	配架場所
日経バイオ年鑑 2003. 日経 BP 社	460 N	農参考
遺伝子組換え作物が世界を支配する / ビル・ランブレクト著. 日本教文社, 2004. 12	615.21 L	農学生開架

■ バイテク資料室 (バイテク情報普及会)

消費者意識調査や世界の遺伝子組換え作物の栽培状況データがある他、各国の導入状況や表示制度などについてまとめたページもあります。(世界の栽培状況データの元資料は次のサイト)

➤ 国際アグリバイオ事業団 (ISAAA)

「商品化されたバイオテク作物/遺伝子組換え(GM)作物の世界情勢: 2005年」

[過去のレポート](#)もあり。

■ 農業技術Virtual Museum

映像で見る植物バイオテクノロジーの世界、クローズアップ農業技術など、農林水産省関連研究機関の最新の研究成果が紹介されています。

インターネットも見てみよう

■ 遺伝子操作について調べてみよう。

- ・ 遺伝子の部屋

http://www.mls.sci.hiroshima-u.ac.jp/smg/education/gene_main.html

■ 組換え技術について調べてみよう。

- ・ バイテクコミュニケーションハウス (農林水産先端技術産業振興センター)

<http://www.biotech-house.jp/>

■ 安全性審査について調べてみよう。

- ・ 遺伝子組換え食品ホームページ (厚生労働省医薬食品局食品安全部)

<http://www.mhlw.go.jp/topics/idenishi/index.html>
食品としての安全性審査や表示制度に関する省令等、審査を経た遺伝子組換え食品のリストなど。

- ・ 遺伝子組換え技術の情報サイト (農林水産省・農林水産技術会議事務局技術安全課)

<http://www.s.affrc.go.jp/docs/anzenka/index.htm>

環境に対する安全性審査を行う農林水産省の情報サイト。カルタヘナ法に基づく承認状況など。

■ 反対派の意見を聞いてみよう。

- ・ 遺伝子組み換え食品いらない! キャンペーン

<http://www.no-gmo.org/index.html>

遺伝子組み換え作物の作付け禁止や表示の徹底を求めて活動している団体のサイト。

- ・ 遺伝子組み換え食品 (生活クラブ生協・東京)

http://www.seikatsu-club.jp/index_green01_1.htm

「遺伝子組み換え(GM)作物・食品を取り扱わないこと」、「やむを得ず使用する場合は、情報を公開する」ことを原則と掲げる生活クラブの遺伝子組み換え対策のページ。

■ 遺伝子組換え食品をどう考えるか?

- ・ パンドラの弁当箱がひらくとき

<http://www.h5.dion.ne.jp/~allinone/natureland/pandora/index.html>

身近な問題について考えよう

■ 分析データ公開 (農民連食品分析センター)

<http://earlybirds.ddo.jp/bunseki/Data/data.html>

自生する遺伝子組換えナタネの調査や、「遺伝子組換え大豆不使用」表示のある大豆製品の分析データを掲載。

さらに専門的な本や雑誌記事を読んでみよう

資料情報	請求記号	配架場所
遺伝子組換え作物の生態系への影響. 養賢堂 / 農業環境技術研究所編, 2003. 3	615.21 N	中央館 (3階)
遺伝子組換え作物の生態系への影響評価. 農業環境技術研究所, 2003. 3	610.8 N 14	農学生開架
遺伝子組換え作物: 世界の飢餓とGM作物をめぐる論争 / パー・ピンストラップ・アンダーセン, エビー・シオラー著. 学会出版センター, 2005. 4	611.3 P	中央館 (3階) 農学生開架
アグリビジネスと遺伝子組換え作物: 政治経済学アプローチ / 久野秀二著. 日本経済評論社, 2002. 7	612.53 H	中央館 (3階) 農学生開架
特集 遺伝子組換え作物の社会受容と食の安全 「遺伝」 60(2) 2006. 3 p. 19~68		中央雑 農 情報・言語

➤ 「生物多様性」についても調べてみよう

➤ この **情報への道しるべ** についてのご意見・ご質問は、生命農学図書室までご連絡ください。

4-March-2009